

# 日興 AM シンガポール・ドル建て投資適格社債 ETF (NIKO)

23年初からCPIコア上昇率減速と金融政策据え置きの追い風。国債投資のファンドに対するアウトパフォーマンスを回復へ  
シンガポール市場 | グローバル社債 | ETF

フィリップ証券株式会社  
(PXR-0005)

BLOOMBERG NIKIGCB:SP | REUTERS NIKO.SI

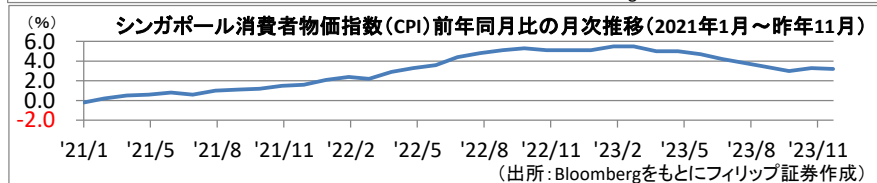
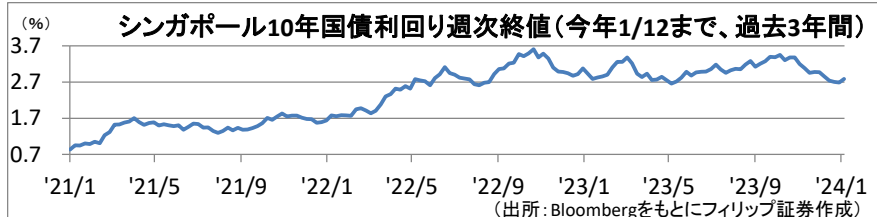
- 同ETFは主としてシンガポールドル (SGD) 建て投資適格社債 (BBBマイナス格以上) に投資。中長期的に国債より高いリターンが期待される。
- シンガポール国債利回りは、CPI上昇率の減速傾向に伴うMASの金融政策据え置きから23年初以降低下傾向。金利面の追い風を受けている。
- 長期金利ピークアウトに伴い、シンガポール国債に投資する「ABFシンガポール・ボンド・インデックス・ファンド」に対するアウトパフォーマンスを回復。

## 同ETFについて

同ETFは主としてシンガポールドル (SGD) 建て投資適格社債 (BBBマイナス格以上) に投資し、社債の発行体の大部分はシンガポールの政府系企業や民間企業である。2023年12月末現在、平均格付けA格で加重平均利回りが3.84%同じ委託会社の運用でシンガポール国債に投資する「ABFシンガポール・ボンド・インデックス・ファンド」の加重平均利回り2.93%と比較しても高く、中長期的にシンガポール国債より高いリターンが期待される。

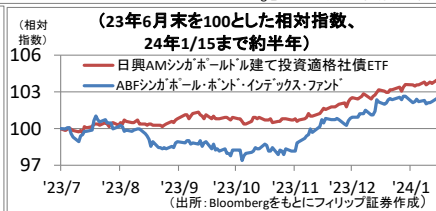
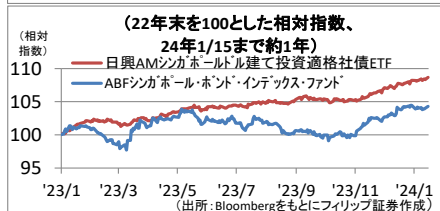
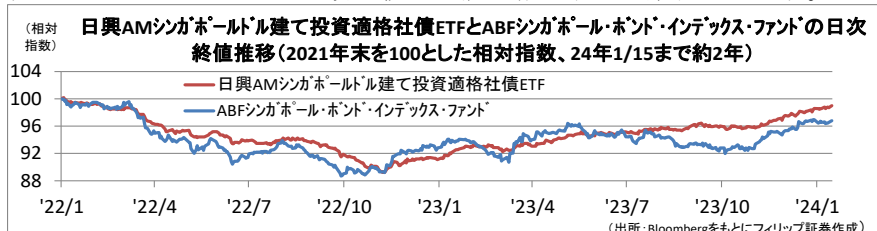
## シンガポール国債利回りの動向について

シンガポール消費者物価指数 (CPI) コア上昇率の前年同月比は23年1-2月の+5.5%から減速傾向。シンガポール通貨金融庁 (MAS) は昨年10月、金融政策を維持。4月に続き2回連続据え置きとなった。同ETFも金利上昇一服・低下に伴う価格上昇要因の下支えが期待されよう。



## 同ファンドと ABF シンガポール・ボンド・インデックス・ファンド との比較

同ファンドは、ABFシンガポール・ボンド・インデックス・ファンドに対するパフォーマンス比較で、過去約2年間ではインフレ率上昇加速のピーク前後半年程度下回る時期があったものの、過去約1年間または約半年間を見ると、インフレ率上昇の減速とともにアウトパフォーマンスを回復している。中国経済の回復力の弱さに伴いインフレ率上昇の再加速の懸念は限定され、同ファンドのパフォーマンスも引き続き堅調を維持すると期待されよう。



終値 (SGD) 0.952 2024/1/16

## ファンドの概要

同ファンドの運用目的は、iBoxx SGD Non-Sovereigns Large Cap Investment Grade Index、または運用会社が受託者および受益者に3か月前の事前通知を文書で提供する場合は、シンガポール国債を除くシンガポールドル建て投資適格債に連動するその他のインデックスに可能な限り連動する運用成果 (報酬・費用等控除前) を達成することにある。

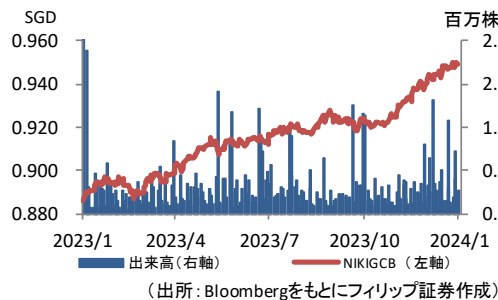
## 基本情報 (2023/12/31)

名称	日興AM シンガポール・ドル建て投資適格社債ETF (Nikko AM SGD Investment Grade Corporate Bond ETF)
主要投資対象	シンガポールドル建ての投資適格社債
ベンチマーク	iBoxx SGD Non-Sovereigns Large Cap Investment Grade
総経費率※	年率0.26% (上限 年率0.30%)
取引頻度	日次
分配頻度	年2回 (分配金の支払いは保証されておらず、委託会社の裁量で決定される。)
年度末日	6月30日
運用会社	日興アセットマネジメント・アジア・リミテッド
受託会社	DBS Trustee Limited

※ 総経費率とは、委託会社報酬や受託会社報酬に加えて、その他の諸経費を全て含めた費用である。

## ファンドデータ (2024/1/17)

時価総額 (百万SGD)	531.0
総資産 (百万SGD)	543.3
NAV (倍)	0.93



## 分配金推移

分配金権利落月	2022/7	2023/1	2023/7	2024/1
1単位当たりグロス分配金 (SGD)	0.0135	0.0145	0.0155	0.0158

## リサーチ部

笹木 和弘  
+81 3 3666 6980  
kazuhiro.sasaki@phillip.co.jp

【レポートにおける免責・注意事項】

本レポートの発行元: フィリップ証券株式会社 〒103-0026 東京都中央区日本橋兜町4番2号

TEL: 03-3666-2101 URL: <http://www.phillip.co.jp/>

本レポートの作成者: 公益社団法人 日本証券アナリスト協会検定会員、国際公認投資アナリスト 笹木和弘

当資料は、情報提供を目的としており、金融商品に係る売買を勧誘するものではありません。フィリップ証券は、レポートを提供している証券会社との契約に基づき対価を得る場合があります。当資料に記載されている内容は投資判断の参考として筆者の見解をお伝えするもので、内容の正確性、完全性を保証するものではありません。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願いいたします。また、当資料の一部または全てを利用することにより生じたいかなる損失・損害についても責任を負いません。当資料の一切の権利はフィリップ証券株式会社に帰属しており、無断で複製、転送、転載を禁じます。

<日本証券業協会自主規制規則「アナリスト・レポートの取扱い等に関する規則 平14.1.25」に基づく告知事項>

・本レポートの作成者であるアナリストと対象会社との間に重大な利益相反関係はありません。